

2024年12月期第2四半期 決算説明資料

2024年8月

フルサト・マルカホールディングス株式会社

© MARUKA FURUSATO CORPORATION

01 連結業績

2024年12月期 第2四半期 連結決算サマリー

売上高

78,845百万円

前年同期比:92.6%

営業利益

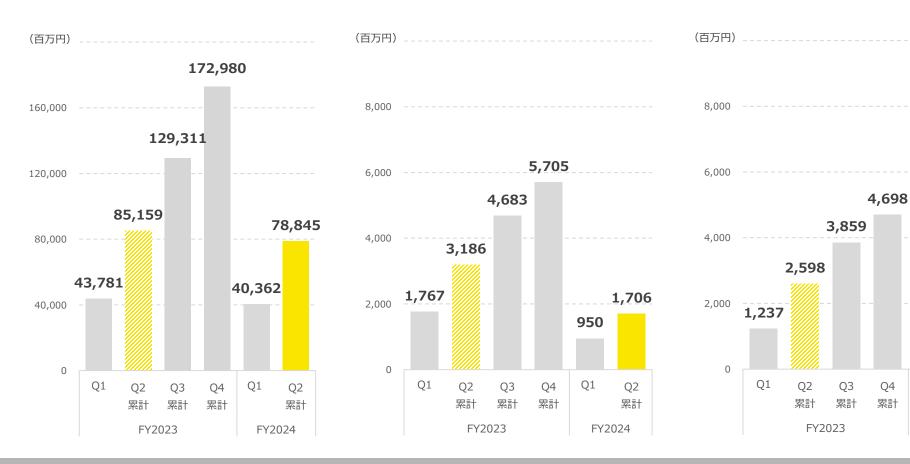
1,706百万円

前年同期比:53.6%

親会社株主に帰属する四半期/中間/当期純利益

2,862 百万円

前年同期比:110.2%



FY2024

698

2,862

Q2

累計

業績予想 7月26日に修正発表 (期初予想対比)

・7月26日に業績予想の修正を発表

・売上高 :機械・工具において計画が下回り、通期174,000百万円から修正

・営業利益:総利益率は想定内だったが減収影響により、通期5,500百万円から修正

・純利益 :投資有価証券の売却益は予想を上回ったが、通期5,270百万円から修正

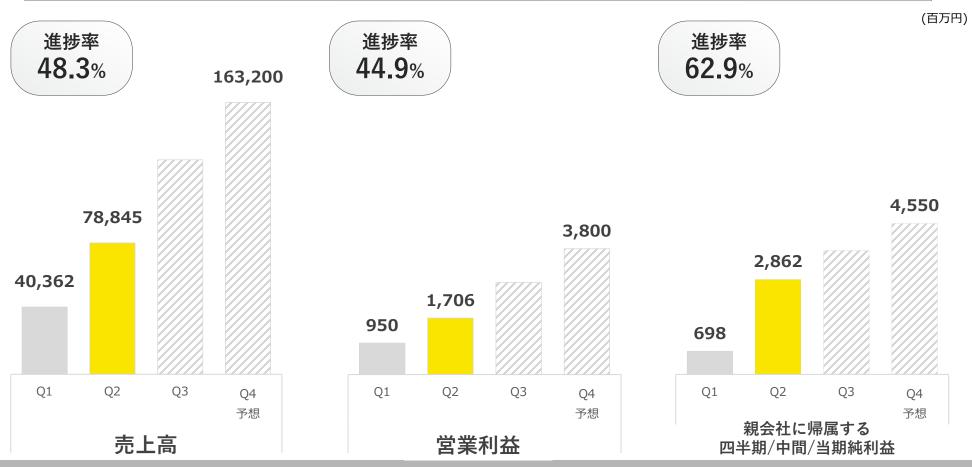
1) D	4/23	公表予想(百	万円)	修	正予想(百万	円)	通期	増減率
科目 	上期予想	下期予想	通期予想	上期実績	下期予想	通期予想	増減 (百万円)	(%)
売上高	83,500	90,500	174,000	78,845	84,354	163,200	▲ 10,800	▲ 6.2
機械・工具	55,200	61,100	116,300	51,226	54,753	105,980	▲ 10,320	▲ 8.9
建設資材	22,700	23,400	46,100	21,780	23,759	45,540	▲ 560	▲ 1.2
建設機械	4,000	4,300	8,300	4,036	4,023	8,060	▲ 240	▲ 2.9
IoTソリューション	1,600	1,700	3,300	1,802	1,817	3,620	320	9.7
営業利益	2,300	3,200	5,500	1,706	2,093	3,800	1,700	▲ 30.9
機械・工具	1,190	1,980	3,170	843	966	1,810	▲ 1,360	▲ 42.9
建設資材	1,000	1,100	2,100	745	974	1,720	▲ 380	▲ 18.1
建設機械	60	70	130	77	52	130	0	0.0
IoTソリューション	50	50	100	124	15	140	40	40.0
調整	0	0	0	▲ 83	83	0	0	-
経常利益	2,700	3,600	6,300	2,160	2,439	4,600	1,700	▲ 27.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,870	2,400	5,270	2,862	1,687	4,550	▲ 720	▲ 13.7



連結損益(対通期予想比)

・売上高 :7月26日に業績予想を修正。下期に需要の増加を見込む・営業利益:7月26日に業績予想を修正。下期に需要の増加を見込む

・純利益 :投資有価証券の売却益を第2四半期に計上

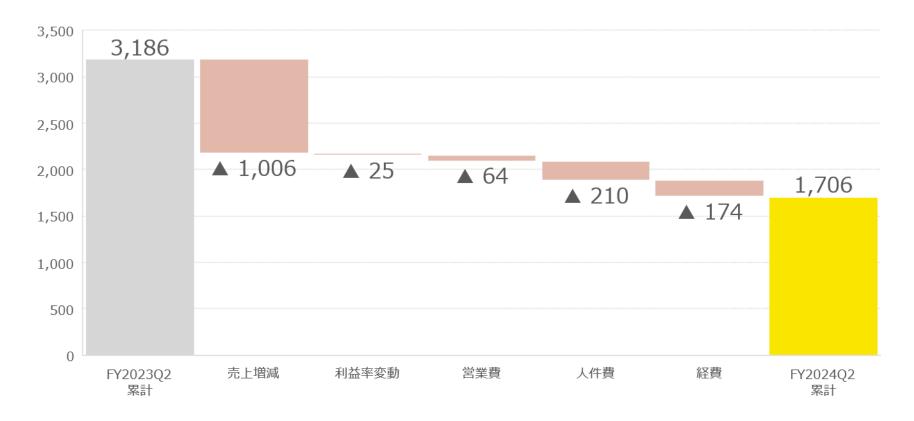


営業利益増減要因(前年対比)

・売上増減 :機械・工具が前年対比12.2%減、海外売上高で3割を超える大幅減

・利益率変動: 仕入価格の変動に合わせた価格改定により、横ばい ・販管費: 営業費6.7%、人件費3.1%、経費5.4%それぞれ増加

(百万円)



連結貸借対照表

・流動資産 :売上高の減少に伴い、売掛金や受取手形は減少、現金及び預金は増加

・固定資産 :投資有価証券の売却による影響で減少

・純資産合計:配当の支払い後も利益剰余金は増加、自己資本比率は59.9%

(百万円)





セグメントの特徴

機械・工具

国内、海外のモノづくり産業に最適な 機械・工具を提供、設計も可能な技術力・ 提案力がある機械技術商社







産業機械



機器工具



市場	シェア
大	低

建設資材

国内の建設業界に鉄構資材や配管資材、 住宅設備機器をJust In Timeで提供 製造機能を持つ建設資材商社



鉄構資材



配管資材



住宅設備機器

売上構成比	
27.5%	

市場	シェア
小~中	回

建設機械

国内の土木業者などに荷役機械や 建設機械等を販売、保険も扱う 高所作業車は操縦者付きでレンタル



建設用 クレーン



油圧ショベル



基礎建機



市場	シェア
中	低

IoTソリューション

オフィス・工場・倉庫などのニーズに 合わせたトータルソリューションを提供し、 様々なリスクの抑制・防止・軽減を実現



防犯カメラ



サーマルカ メラ



AGV/AMR

売上構成比 2.3%

市場	シェア
中	低

事業会社別セグメント

フルサト・マルカホールディングス

		ジーネット	岐阜商事	マルカ	ל	海外: 8 社	管製作所	ArPlus	ティーエス プレシジョン	Mtass Ref
	機械	工作機械・FA機器 産業機械 等	FA機器	工作機械産業機械		工作機械 産業機械 等	洗浄機	食品機械等	フォーミング マシン CVJ加工機 等	CO2冷凍機
機械・工具セグメント	エンジニアリング	エンジニアリング MC事業				ソノルカ: TI:アメリ USI:インド:	ノカ			※非連結
	工具	機械工具 空圧機器 等	自動車向け工具	工具軸受			北九金物機械工具等			
			フルサト工業							
建設資材セク	ジ メント	住宅設備機器	鉄構資材 配管資材 建設資材レンタル							
						ジャパンレ	ンタル			
建設機械セク	ジメント			建設機械保険		高所作業車レン 建設資材レンタ				
		セキュリティデ	ザイン							

IoTソリューションセグメント (旧セキュリティ)

セキュリティ全般

- ・グループ間、セグメント間でのシナジー効果
- ・事業再編を見据えた経営



機械・工具セグメント

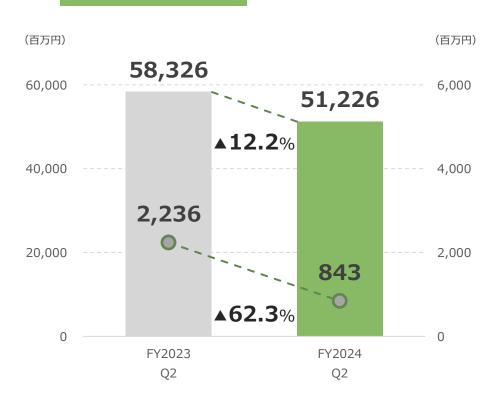
・機械(売上/国内):前年同期比▲18.9% 大企業、中小企業ともに新規投資は不透明

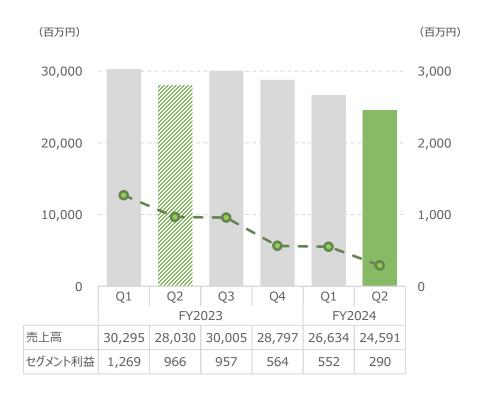
・機械(売上/海外):同▲35.4%(国・地域別詳細は次ページに記載)

・工具(売上/国内):同▲1.5% 自動車不正問題の影響は継続、半導体関連需要も弱含み

四半期累計前年対比

■売上高 - セグメント利益





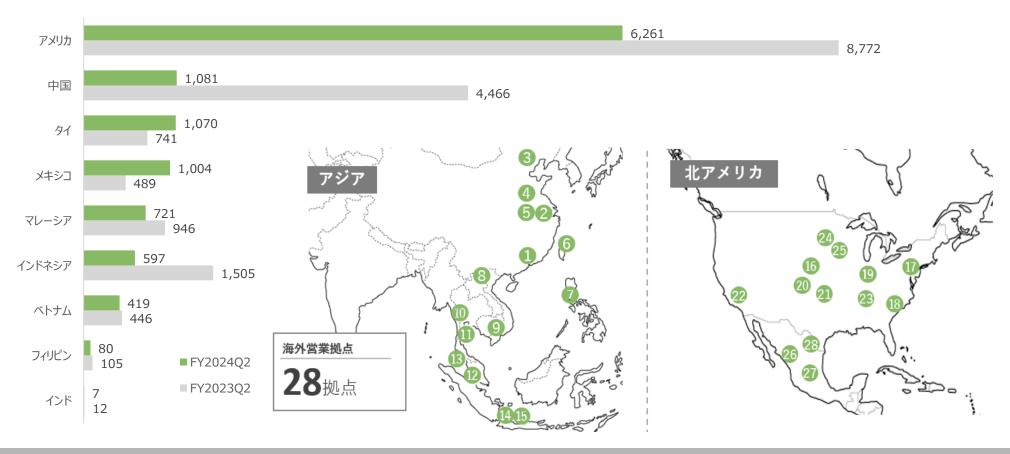
機械・工具セグメント:海外売上高

海外売上高:11,291百万円(前年同期比:▲6,195百万円、▲35.4%)

*北米:同▲28.6% 北米は景気に不透明感はあるものの、足元で受注は回復傾向

*中国:同▲75.8% 前年同期の大型案件影響で大幅減、日系の影響も受ける

・海外売上高比率:14.3%(前年同期は20.5%、▲6.2P)

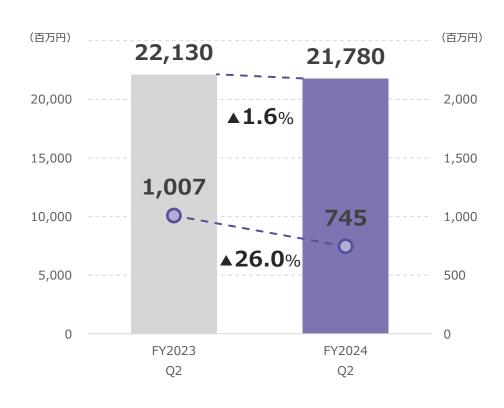


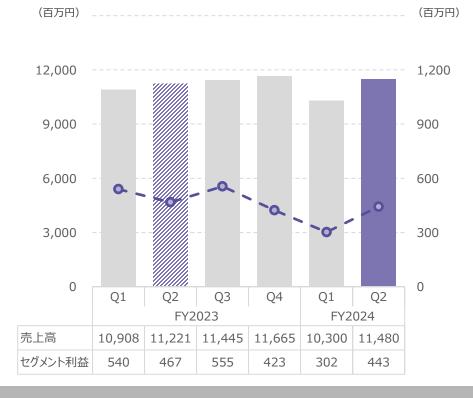
建設資材セグメント

- ・鉄構資材(売上):同+0.5% 鉄骨需要は予測を下回るが、仮需の発生や値戻しを実施 鉄構資材(営業利益):大型物件向け資材で競合が増加し、売上総利益率が低下
- ・配管資材(売上):同▲11.4% プラント向けなどが低調、ステンレス関連の値下げも影響
- ・住宅設備(売上):同+3.6% 給湯器不足は解消、施工を含む物件が増加傾向

四半期累計前年対比

売上高 - セグメント利益





建設機械セグメント

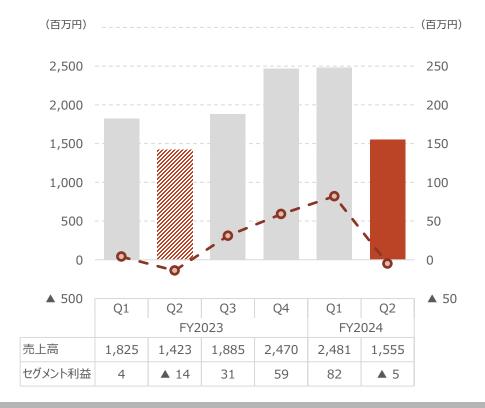
四半期累計前年対比

・建設機械の新車価格は原材料価格の値上げに伴い価格が改定、顧客の購買意欲は低下

売 ト高 -◆ セグメント利益

・建設現場の人手不足は深刻で機械需要は堅調、中古車販売に注力することで業績を維持

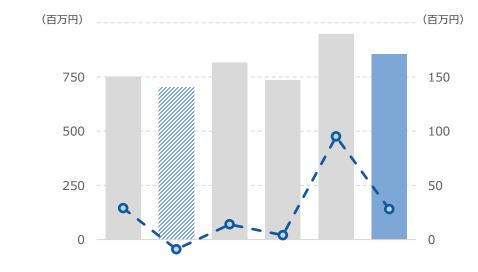
(百万円) (百万円) 4,036 4,000 400 3,248 3,000 300 +24.2% 2,000 200 1,000 100 0 **87**百万円 の改善 **1,000 100** FY2023 FY2024 Q2 Q2



IoTソリューションセグメント

- ・セキュリティ機器の需要は堅調、大型のプロジェクト案件受注により増加
- ・自動搬送ロボットの引き合いも増加傾向

四半期累計前年対比 売上高 - セグメント利益 (百万円) (百万円) 1,802 1,454 1,500 150 124 +23.9% 1,000 100 50 500 19 +527.6% FY2023 FY2024 Q2 Q2



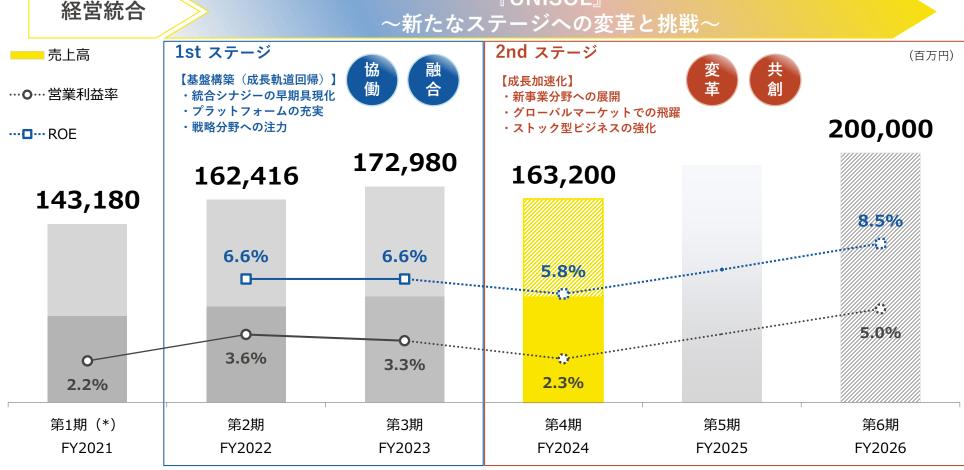
▲ 250							▲ 50
= 230	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	_ 50
		FY2	023	FY2	024		
売上高	751	702	815	734	947	855	
セグメント利益	29	A 9	14	4	95	28	

03中期経営計画

中期経営計画『UNISOL』

- ・1stステージ(前半2年)は、概ね順調に推移
- ・2024年度からは2ndステージへ。最終年度目標に向けて成長のスピードを加速させる

TUNISOL

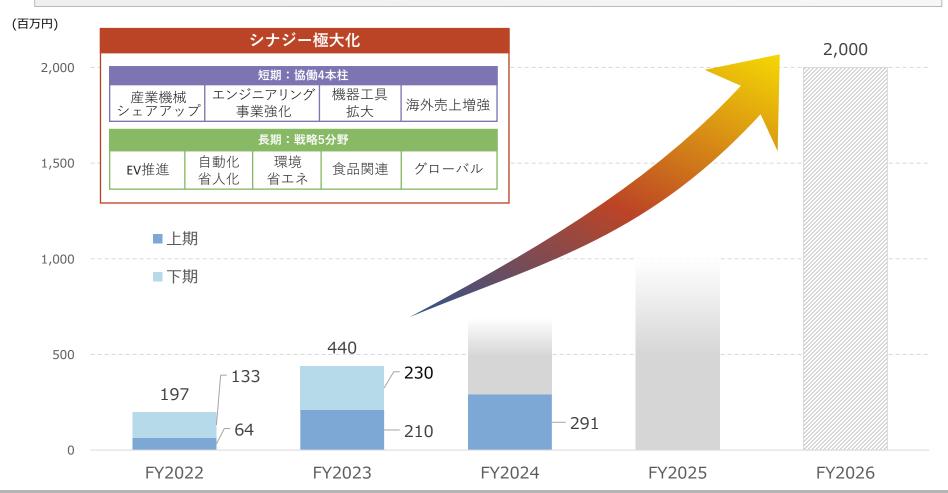


*FY2021に関しては、フルサトグループの2021年1-12月決算、マルカグループの2022年12 - 2021年11月決算の単純合算による参考値



収益目標達成のロードマップ シナジー進捗

- ・産業機械シェアアップでは、グループ内で商材の拡販が進む
- ・EV推進や自動化・省人化での効果は着実に進展
- ・東京事務所の集約効果により、継続的な経費削減効果も増加



財務資本戦略

- ・株主還元に関する施策を"次々と。"打ち出す
- ・利益水準や財務状況に応じた機動的な株主還元を実施(特別配当・自己株式取得)

4/15 還元方針変更

- ・中長期的な利益成長による 配当の増加に努める
- ·**DOE:3.5%目標** (2027年~2029年達成目標)
- ・累進配当を基本方針 **普通配当60.5円→75.0円**

5/13 株主優待制度変更

- ・保有株式数区分追加
- ・優待内容の変更 (QUOカード)
- · 長期保有制度導入

(優待品イメージ)



7/26 特別配当の増配

- ・政策保有株の縮減継続
- ·投資有価証券売却益 1,540百万円→2,265百万円
- ·特別配当22.0円→32.0円

4/23 特別配当

- ・政策保有株式の縮減
- ・特別利益の計上
- ・特別配当の実施 22.0円

5/27 自己株式取得

・普通株式:378,700株 (期間合計:1,512,200株)

·取得金額:810百万円 (期間合計:3,615百万円)





トピックス

「脱炭素エキデン365」プロジェクト



サステナビリティ基本方針である『地球環境との 「調和・共生」を図る』取り組みのひとつとして、 「脱炭素エキデン365| プロジェクトに参画

プロジェクト の概要

- ・企業従業員と市民が一丸となって脱炭素 社会の実現を目指し、未来の子どもたち にタスキをつなぐプロジェクト。
- ・大阪関西万博とも連動し、100社以上の企業が参画。(2024年6月現在)

活動内容

- ・アプリを使って、日々の脱炭素アクションを見える化。
- 例)マイボトル利用、徒歩・自転車移動
- ・アクションに応じてポイントが貯まり、 豪華特典と交換可能。

(活動イメージ)



(JR大阪駅の大型サイネージ)



株主優待制度の変更



より多くの皆様に、より長い期間にわたりご支援いただくため、当社の株主優待制度を変更いたしました。(2024年5月13日開示)

変更内容

- ・従来のカタログギフトから、実用的で汎用性の 高いQUO カードに優待品を変更
- ・3年以上の継続保有株主様に対する優待の優遇

(優待基準)

保有株式数	優待内容				
体有体系数	継続保有期間3年未満	継続保有期間3年以上			
100株以上 200株未満	QUOカード 500円分	QUOカード 1,000円分			
200株以上 500株未満	QUOカード1,000円分	QUOカード 3,000円分			
500株以上	QUOカード5,000円分	QUOカード10,000円分			



統合報告書2023



当社グループの財務情報・非財務情報を集約した統合報告書を開示しました。下記QRコードより、ぜひご高覧ください。

(OR)

昨年度版から の改善点 当社についてよりご理解いただくため、 経営戦略のストーリーや全体像を意識 した構成・デザインを行い、リスクマ ネジメント等の新たなトピックも充実 させました。



04

業績予想・配当方針

業績予想

・売上高 (下期):機械・工具、建設資材需要増により上期比7.0%増を見込む

・営業利益(下期):売上増と粗利率UP(海外)により上期比22.7%増を見込む

・純利益 (下期):想定していた投資有価証券の売却は上期に概ね実施済み

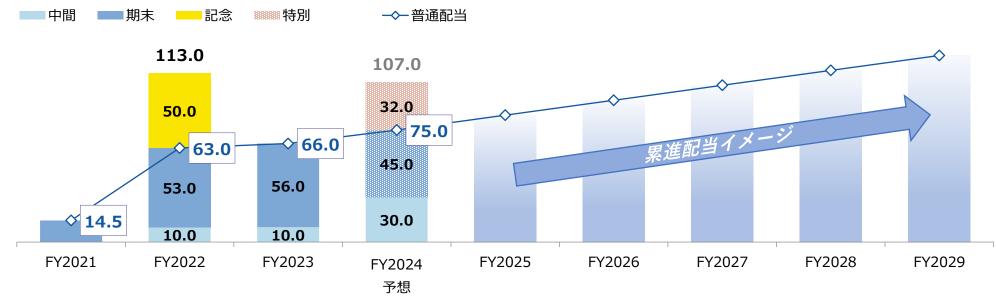
-	FY2	023実績(百	万円)	FY2	024予想(百	万円)	前期比	増減率	
科目	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績 下期予想		通期予想 (百万円)		(%)	
売上高	85,159	87,820	172,980	78,845	84,354	163,200	▲ 9,780	▲ 5.7	
機械·工具	58,326	58,802	117,128	51,226	54,753	105,980	▲ 11,148	▲ 9.5	
建設資材	22,130	23,111	45,241	21,780	23,759	45,540	298	0.7	
建設機械	3,248	4,356	7,605	4,036	4,023	8,060	454	6.0	
IoTソリューション	1,454	1,550	3,004	1,802	1,817	3,620	615	20.5	
営業利益	3,186	2,519	5,705	1,706	2,093	3,800	▲ 1,905	▲ 33.4	
機械·工具	2,236	1,522	3,758	843	966	1,810	▲ 1,948	▲ 51.8	
建設資材	1,007	979	1,987	745	974	1,720	▲ 267	▲ 13.4	
建設機械	▲ 9	91	81	77	52	130	48	58.8	
IoTソリューション	19	18	38	124	15	140	101	266.6	
調整	▲ 68	▲ 92	▲ 160	▲ 83	83	0	160	_	
経常利益	3,631	3,021	6,652	2,160	2,439	4,600	▲ 2,052	▲ 30.9	
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,598	2,100	4,698	2,862	1,687	4,550	1 48	▲ 3.2	



株主還元方針

- ・2024年4月15日、株主還元方針の変更を発表し、配当予想を修正
 - →長期にわたり安定配当を重視しつつ、継続的利益成長による配当増加につとめる
 - →中長期的普通配当目標をDOE3.5%以上とし、次期中計期間内(FY2027-2029)での達成を目指す
 - →政策保有株式売却による特別利益が想定を上回り、特別配当を22円から32円に増配







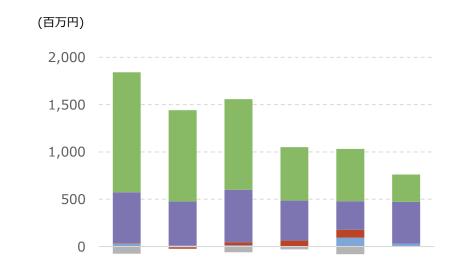
05 Appendix

連結セグメント別四半期推移

四半期売上高推移

(百万円) 50,000 40,000 30,000 20,000 10,000 0 Q1 Q2 Q3 Q1 Q2 Q4 FY2023 FY2024 TOTAL 43,668 43,781 41,378 44,152 40,362 38,482 ■機械・工具 30,295 28,030 30,005 28,797 26,634 24,591 ■建設資材 10,908 11,221 11,445 11,665 10,300 11,480 ■建設機械 1,825 1,423 1,885 2,470 2,481 1,555 ■IoTソリューション 751 702 815 734 947 855

四半期セグメント利益推移



▲ 500	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
		FY2	023		FY2	024
TOTAL	1,767	1,418	1,497	1,021	950	756
■機械・工具	1,269	966	957	564	552	290
■建設資材	540	467	555	423	302	443
■建設機械	4	1 4	31	59	82	A 5
■IoTソリューション	29	A 9	14	4	95	28
■調整額	▲ 77	8	▲ 61	▲ 30	▲ 82	0

免責事項

・資料記載事項について

本資料は、当社をご理解いただくことを目的に作成されたものであり、 投資勧誘を目的としたものではありません。 本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、 当社が現在入手している情報及び、合理的であると判断する一定の前提に基づいた予測であり、 実際の業績は、経営環境の変化や市場の動向等の要因により、 これらとは異なる結果となる可能性がありますことをご承知おき下さい。 ご利用に当たっては、ご自身の判断と責任においてなされることを前提としており、 当社はいかなる場合においても責任は負いません。

フルサト・マルカホールディングス株式会社 広報部



UNISOL